

令和6・7年度公共ホール邦楽活性化事業

登録演奏家プロフィール

公共ホール邦楽活性化事業は、市町村等と地域創造が共催し、専門家のサポートの下、邦楽分野でのホールプログラムと、参加体験型の地域交流プログラムを実施することで、創造性豊かな地域づくりを目指す事業です。このたび、厳正なオーディションを経て、令和6・7年度の2年間、本事業で派遣する3名の演奏家が決定致しました。



あじま みほこ
安嶋 三保子 [箏、三絃、十七絃]

幼少より深海さとみに師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科箏曲生田流専攻卒業、同大学院修了。賢順記念全国箏曲コンクール賢順賞他、受賞歴多数。文化庁青少年新進芸術家研修にて箏組歌を鳥居名美野に師事。文化庁三曲新進演奏家研修にて地歌三絃を富山清琴(人間国宝)、現代箏曲を福永千恵子に師事。宮城社教師。深海合奏団、和楽器集団「鳳雛」、各団員。伝統芸能プロジェクトチーム「TRAD JAPAN」奏者。



もり あずさ
森 梓紗 [箏、三絃、十七絃]

沢井一恵氏に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科現代箏曲専攻に第一期生として入学し、在学中に十七絃箏コンチェルト《Nurse Log》(冷水乃榮流作曲2020年)の委嘱初演を果たす。卒業に際し、安宅賞・同声会賞受賞。同大学修士課程修了。第25回賢順記念全国箏曲コンクール銀賞。第6回利根英法記念邦楽コンクール最優秀賞。沢井箏曲院教師。首席登第並びに会長賞受賞。



おおはら やすよし
大萩 康喜 [尺八]

立命館大学在学中に尺八に出会い、琴古流尺八と古典本曲を石川利光、都山流尺八と尺八製作を西田仙秋山(露秋)に師事。第24回くまもと全国邦楽コンクール最優秀賞。NHK「にっぽんの芸能」に出演。尺八製作シーンをYouTubeで配信(明日への扉)。故郷の愛媛県に尺八工房慈庵を構え、製作技術を活かした楽器作り体験ワークショップや、邦楽を知らない方々にも親しんで頂く想いで演奏活動を行う。

- * 事業実施の際は、登録演奏家1名と共演者1~2名の、2~3名のチームで派遣します。
- * 事業の概要については、地域創造 HP→公共ホール邦楽活性化事業ページをご覧ください。

事業ページはこちら↓

